

# 楽しいこととの付き合い方を考えよう

## 指導の流れ

中学年向け

### 対象学年

3～4年生


### 対応する教科・指導場面

- ・学活
- ・総合的な学習の時間
- ・長期休みの直前の特別活動

### ねらい

- ゲームやテレビ、友達とのチャットなど、メディアを通してできる娯楽と家庭の仕事や宿題などのすべきこととの折り合いをつける方法を提案できる。

### 活動のながれ

展開	流れ	指導の際の留意事項
導入	<p>生活の中で、やるべきことを後回しにして困ったことはないか発表させる。</p> <p>やるべきことと楽しいことのバランスをとるためには時間の使い方工夫できることを伝える。</p>	<p>事前の課題として、漫画を読んで自分の予想と大人の人(家族であるかどうかを問わない)にインタビューを行うよう指導する。</p> <p>後回しにしてしまう例があった場合は、なにか困ったことが起こったか尋ねる。やるべきことをしっかりできている場合は、どのような工夫をしているか尋ねる。</p> <div style="border: 1px dashed green; padding: 5px;"><ul style="list-style-type: none"><li>● 宿題ができてなくて、夜遅くまでしなくちゃいけなかった。</li><li>● お願いされていたことを忘れてしまった。</li></ul></div> 
<p>めあて すべきことと、楽しいこととのバランスをとる方法をていあんしよう。</p>		
児童の活動	<p>マンガや事前の課題の内容を共有し、グループワークで意見交換したうえで、以下のテーマについて協議する。</p> <p>① どうしてお母さんは買い物「5時まで」とおねがいがしたのかな？</p> <p>② どうしてすぐ買い物に行かなかったのかな？</p> <p>グループ活動を通して、この漫画の主人公にアドバイスを考える。</p>	<p>グループになって、事前にやってきた課題を共有する。</p> <p>家庭の仕事には、決まった時間で行うものがあり、それが時間通りにいかないと、食事の時間や就寝時間など他の行動に影響があることに気付かせる。</p> <p>楽しいことに熱中して、時間を忘れてしまうこともあることに留意して、先にすべきことをする、タイマーをかけるなど、工夫する方法があることに気付かせる。</p> <p>自分たちができること、人によっては第三者のサポートが必要であることなど、できる限り具体的に提案できるよう、条件などを提示する。</p> <p>また、家庭における時間の使い方などは5年生の家庭科でも学習するため、家庭科の学習の見通しを立てることができる。</p> <p>グループ活動で出た意見や、考えをメモし、様々な考え方や工夫があることに気付かせる。</p>
まとめ	<p>家庭の仕事ややるべきことは時間や期間が決まっているものがある。</p> <p>快適な家庭生活をするためには、楽しいこととすべきこととのバランスをとる工夫をすることが大切である。</p>	

# 生活時間の使い方を見直そう

高学年向け

## 指導の流れ (2時間構成)

### 対象学年

5～6年生以上

### 対応する教科・指導場面



- ・家庭科
- ・総合的な学習の時間
- ・学活

※本授業は小学校家庭科「A家族・家庭生活」の生活時間に係る授業の後に実践することを想定しています。

### ねらい

- 自分や家族のメディアの使い方について、時間の量の視点から適切な使い方を提案することができる。

### 活動のながれ

展開	流れ	指導の際の留意事項
導入	<p>事前課題として、メディアの利用時間を確認した感想や、気付いたことを発表させる。</p> <p>マンガを読んで、生活時間の使い方によっては自分だけでなく、家族の生活に影響を与えることを理解させる。</p>	<p>事前課題として、グラフに自分のメディア利用時間を記録させる。メディアに使っていた時間数を量的に確認させる。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 家の仕事をしなくちゃいけないのにゲームに夢中になっていた。</li><li>● テレビを長い時間見ていた。</li><li>● 夜更かししてしまった。</li></ul>  <ul style="list-style-type: none"><li>● 何かしながらメディアを見ていることもあるね。</li><li>● 皆は漫画の主人公のような経験はあるかな？</li></ul> 
<p>めあて テレビやスマートフォンを使っている時間の量を知って、改善策を提案し、実行しよう。</p>		
児童の活動	<p>マンガの内容を基に、メディアの長時間利用が、自分と家族に与える影響を予想させたり、調べさせたりする。</p> <p>予想した問題を基に、グループなどで、その対策を話し合う。話し合った内容を発表する。</p> <p>対策を基に、自分が実行できる改善策を提案する。実行のために必要なものや、協力をお願いする人を確認する。</p>	<p>マンガのその後の家族の様子を予想させたり、調理実習の際に、どの程度時間が必要であったのか想起させたりして、家庭の仕事には決まった期限や必要な時間があることを理解させる。</p> <p>※授業時間の計画によっては、実際の調理にかかる時間や、買い物に係る時間を調べる時間を追加しても良い。</p> <p>楽しいことに熱中していて、時間を忘れてしまうこともあることに留意して、先にすべきことをする、タイマーをかけるなど、工夫をする方法があることに気付かせる。</p> <p>生活時間の学習内容を想起させ、家族の生活時間を考慮した計画が必要であることを伝える。</p>
まとめ	<p>メディアは生活を便利にしたり、楽しくしてくれる一方で、時間の量や時刻で使い方を工夫する必要がある。家族とともにメディアの使い方を見直し、改善策を提案しよう。</p>	
次時	<p>夏休み、冬休みなど長期休みを利用して、提案を実行させ、できたこと・できなかったこと・その理由を確認し、下級生に向けたアドバイスの資料作成などの展開が可能である。</p>	

# たの っ あ かた かんが 楽しいこととの付き合い方を考えよう ワークシート

中学年向け

がくねん ( ) なまえ ( )

めあて

## よ じぶん かんが 【マンガを読んで自分の考えをまとめよう】



どうしてお母さんは買い物「5時までに」とおねがいたのかな？自分のよそうを書こう。

## おとな よ 【大人といっしょにマンガを読んで、インタビューをしよう】

よる はん なんじ た  
・夜ご飯は何時に食べますか。そのために何時から、どのような用意をしていますか。

よる はん た じかん  
夜ご飯を食べる時間  
:

ようい ほん じかん  
用意を始める時間  
:

ようい ないよう  
用意している内容

・マンガのようなことがあると、こまりますか。それはなぜですか。

① じぶん しら  
自分のよそうや調べてきたきたことをはっぴょうしあおう。とも いけん きづ  
友だちの意見や、気付いたことをメモしよう。

② はん じゅじんこう き おな かんが  
はんになって、主人公の気もちをよそうして、同じことにならないようにアドバイスを考えよう。



【アドバイスを考える前のヒントをまとめよう】  
・ どうしてすぐ買いものに行かなかったのかな？  
・ ゲームをやめて、買い物をするためにどことなくふうをしたらよかったのかな？



しゅじんこう  
主人公にアドバイスをしあげよう

ほかのはんのはっぴょうをメモしよう

③ きょう がくしゅう まな じぶん せいかつ い ほうほう か  
今日の学習で学んだことを自分の生活に活かす方法を書こう。

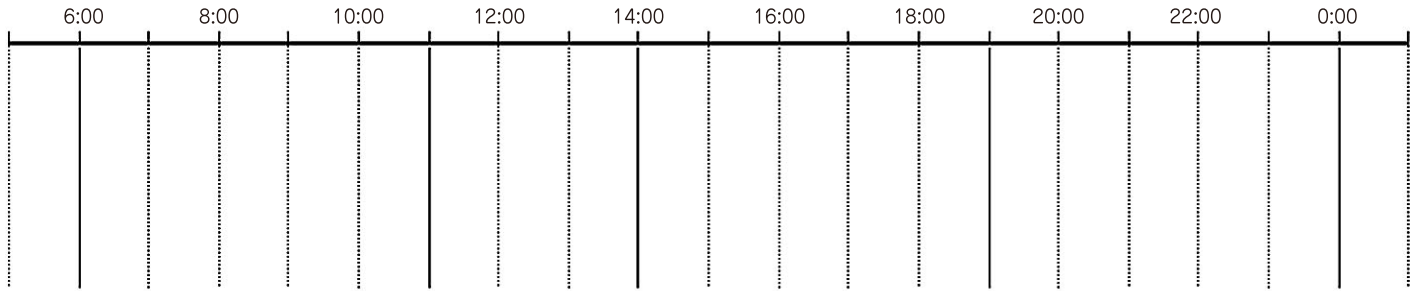
# せいかつじかん つか かた みなお 生活時間の使い方を見直そう ワークシート

高学年向け

がくねん ( ) なまえ ( )

めあて

【事前に調べよう】  
「テレビ」、「スマートフォン」、「ゲーム機」、「タブレット」、「マンガ」、「音楽」にふれていた時間に色をつけよう。



1 事前に調べてきた内容を基に、自分の生活の課題を見つけよう。

マンガを基に、メディアを使う時間が長すぎる場合、自分や家族にはどんな問題が起こるのか予想しよう。

マンガではどのような問題が起こる？  
自分にはどのような問題が起こる？  
家族にはどのような問題が起こる？

2 メディアとの付き合い方について、予想した問題をふせぐためにできる工夫を考えよう。

Blank box for writing answers to question 2.

3 今日の学習をもとに、家族の生活時間との折り合いをつけたメディアの使い方を提案しよう。

わたしは・・・

じっこう 実行します。

工夫を実行して気付いたことを整理しよう。できたこと、できなかったことはあるかな？その理由は？